

第21回 体育祭 1年大健闘!



生徒会演技第1位! 大縄跳び102回 第2位!
女子リレー大逆転1位 何より笑顔輝く大成功の体育祭でした!

練習期間中、一度もこんなお天気に恵まれることがなかったのに、当日はこの上ない体育祭日和の秋空の中、無事、第21回体育祭が行われました。少々のがけが人は出たものの、体調を崩す人もなく、全員予定通り種目に参加でき、また精一杯練習してきたことを発揮することができて、篠山東中学校一丸となり、「112人で限界突破」できた素晴らしい体育祭でした。我が1年生も団体競技で団結力を発揮し、1、2位が取れたこと、素晴らしいかったです。嬉しいです。終学活で、みんなも一番に言った言葉は「楽しかった!」でしたね。みんなで団結して協力してやり切ったからこそ、充実感いっぱい楽しかったのです。本当に君たちは、練習から「みんなで同じ目標に向かって、一生懸命努力」が、できていました。朝学活の時、武元団長の「今日は練習してきたことを活かして、大縄では100回跳びましょう。」言葉に、「Ohー!」と言っていました。本当に練習したとおりに本番跳んでいる君たちを見て、頼もしく感じました。日々、跳び数がアップしていき、まさか本番で記録を20回も更新させる102回跳べるとは…。終学活でも言ったように、この競技が始まった頃のタイトルは「目指せ100回!みんなでジャンプ」だったのが、あまりにも達成しないのでタイトルが変わったのでした。1位ではありませんでしたが、みごとなジャンプです。縄の回し手が、どんどんうまくなって行って、しんどくなくても最後まであきらめず同じテンポで回せるようになっていきました。本番、「31回」「29回」「28回」という連続跳びができています。来年が楽しみです。



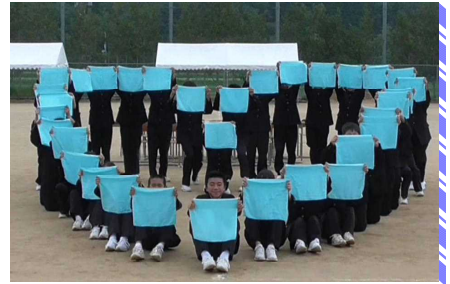
1年生のハートきれい!おかげで感想をいただきました♡



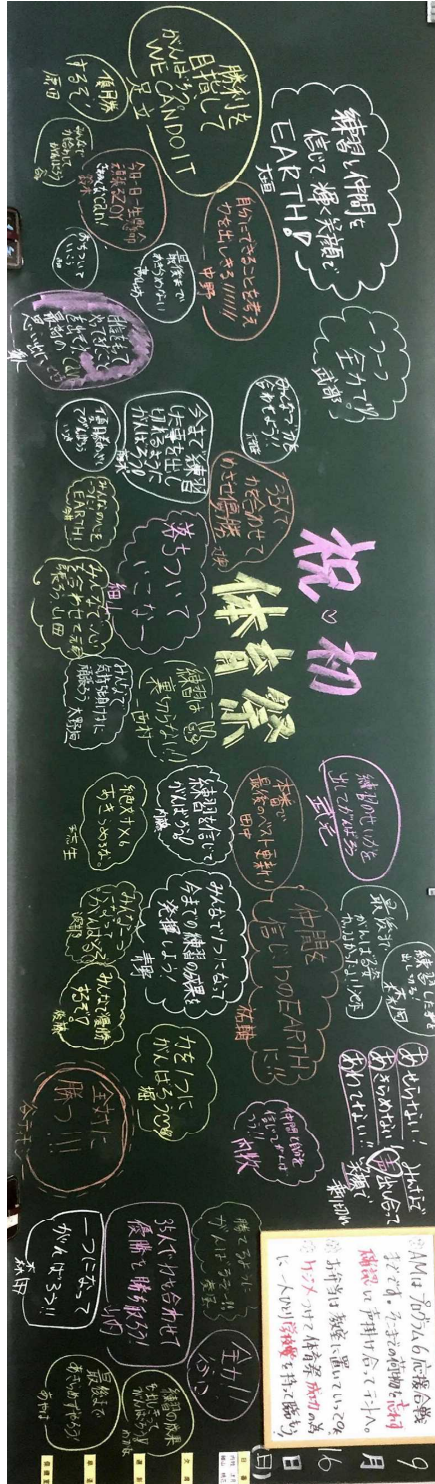
そして、練習を重ねたもの、準備がしっかりできたものに関しては、ちゃんと結果が出ていましたね。生徒会演技では、何度も声や体勢を確認して練習していきました。倒れてもボールを落としても、3つの「あ」と声掛けを忘れず対応できました。4人5脚は速すぎて、誰も写真を撮れなかったそうです。周りを見て焦らず、自分たちのゴールだけを見て、自分たちの練習してきたことを発揮できました。2、3年生を押さえて堂々の1位でした。応援合戦も同じです。本番の応援は一番の完成度でした。君たちの声の大きさもGoodだったし、最高の出来でした。3分間の中に物語があって素晴らしかったです。校長先生は「温かい心、優しい気持ちがすごく伝わってきた。」教頭先生は「クラスのメッセージが一番伝わる応援だった。」と言ってくださいました。伝えようとしたことが、伝わるって嬉しいです。勝負には負けたかもしれませんが、私は1年生の応援合戦が一番素敵だったと思います。しかし、私の中で悔やまれるのは、ラストのハートを下ろすところの練習ができなかったこと。口だけで確



認したことはやっぱり完璧にすることはできなかった。そうです。何でも、準備と練習が大事なんです。毎日学校で練習したことを、君たちは家できちんと練習してきました。だからこそ、日に日に完成度が増していき、作り上げるのも速かったです。こういう次の日の練習に対する準備や、みんなとする上での自分の責任についても学べたのではないのでしょうか。勉強でも同じです。間違わず完璧にしようと思ったら、完璧にできるようになるまで、復習、練習するのです。今回学んだことを活かしてほしいです。



綱引きの粘り、女子リレーの意地などいろいろ他にも書きたいことはありますが、みんなが感じていた「**クラスの成長**」について、最後にまとめます。先生の感じた成長、まず一つ目。「**じ**」間に対する意識が高くなったこと。給食を早めに食べようしたり、次のことを考えて声を掛け合っていたり、早く集合をしようと走っていたり、今まで一つ一つ注意されていたことを、**自分たちで判断して動く場面**がたくさん見られるようになりました。集団で生活する上で、この一人ひとりの意識はとても大切です。これからもしっかりと続けてほしいです。二つ目。**先を見て行動したり、荷物の準備ができるようになってきた**こと。中には、まだまだ他の人に「何いるん？」と聞く人もいますが、時間に間に合わせるために、予め次のことを考えて準備できる人が増えていました。限られた時間の中で、今日の応援合戦の練習計画はどうすればいいか、他の種目の練習の時間配分はどうすればいいか、そのためにはどれだけ準備



をしてあげばいいか、何が必要か…等考えられる人が増えていました。これは、勉強する上でも、部活動でも、今後の仕事でも大切な力です。三つ目。**人の話を集中して、理解して聞けるようになった**こと。今まででは、一度説明したことを何度も聞いたり、考えれば分かることを考えずに質問したりしていましたが、そういったことがほとんどありませんでした。多分、時間ももったいないと思ったり、初めてのことから迷惑掛けないように動かないと、と思ったのかもしれませんが。そういう意識が一人ひとりに芽生えた結果、朝の会も早く終われたし、次への行動に余裕が生まれました。集中して聞けば、二度手間がなくなります。今後とも集中して、一度で理解して聞こうとしてほしいです。四つ目。**あいさつの声が大きくなった**。この練習期間中のあいさつが、ととても大きな声で気持ちが良かったです。みんなの気合いが感じられました。是非とも、続けて授業に対しても気合いの入ったあいさつ、廊下で出会ったときも、校内へのお客様にも、爽やかに元気なあいさつができるようにしてください。そして、最後。五つ目は、**友達への優しい声かけが増えた**こと。「持っていいとこか?」「やっとかわ」「ありがとう」「大丈夫?」「○○さんすごいなあ。」「いいよ。いいよ。落ち着いて。」「すごい、がんばってる!」etc…。友達を励ます言葉、クラスの発言、思いやりのある言葉がたくさんあふれていました。時には、カチン!とときて言い争いになりそうになっても、周りが「まあまあ」「今、そんなこと言わないとこ。」などと言って、前に向かって進めるような声かけが君たち同士でできていました。男子のリレーの後、テントで迎えて健闘を讃えている姿も素晴らしかった。先生は、練習中この成長が一番嬉しかったです。

他にも、吹奏楽のマーチングがどンドンうまくなっていったことや、自分の仕事を責任持って果たしていたところ、リーダーが中心となって、計画を立ててみんなに指示を出せるようになっていたり、片付けの時の協力など、成長したなあと思うことはたくさんありました。全部は書き切れず、ごめんなさい。4~5月頃、たくさんたくさん注意していたことが、できるようになってきたこと感心しています。この体育祭で、**先生たちが想像した以上の努力、成長、活躍を見せてくれた EARTH 組**。君たちは、やっぱり**無限の可能性**を秘めている! これら**成長したことを続けていき**、次は篠山市新人戦、中間テスト、文化祭へと更に成長していこう!
CAN! P.S 水色タオルは記念にどうぞ。自宅でご使ってください。

保護者の皆様へ
夏休み明けで、体力が追いつかなかったり、することや覚えることが多かったり、組体や大縄練習などで体が痛かったりして、ご家庭で文句を言っている生徒もいたのではないのでしょうか。それでも、毎日休まず登校し、短い練習期間内で精一杯がんばるよう後押しして下さったこと、本当に感謝しております。また、制服などの貸し出しでは、たくさんのご家庭にご尽力いただき、ありがとうございました。また、当日はPTA演技やデカンショ総踊りにたくさん参加していただいたり、大縄の時には一緒に声を出して応援して下さったおかげで、生徒たちは限界突破できたのだと思います。ありがとうございます。
今回見ていただいたとおり、私たちが想像する以上の力を発揮してくれました。私たちと同じ方向を向いて、ご協力いただきまして、本当にありがとうございます。今後とも、ご協力よろしくお願いたします。

やっとな開催できました! ソフトテニス部 夏季学年別大会
団体優勝 1年の部 準優勝 谷内大雅・植村琉生ペア
体育祭次の日、お疲れの中…おめでとう☆新人戦もがんばれ!